

令和3年度
日本インターンシップ学会（JSI） 関西支部
第16回研究会プログラム

日時：2021年12月10日（金）17時30分～20時00分（交流会を含む）
場所：Zoom（参加ご希望の方＜メールで事前にご連絡ください＞にはZoom
アドレスをお知らせします）
または キャンパスポート大阪 ルームB（ハイブリッド方式です）
（JR東西線「北新地駅」、JR「大阪駅」or 私鉄・地下鉄の「梅田駅」）
〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-400 大阪駅前第2ビル4階
<https://www.consortium-osaka.gr.jp/access/>
共催：大学コンソーシアム大阪

「コロナ禍の下での実践型インターンシップの模索」

日本インターンシップ学会関西支部は、中長期的活動方針である「インターンシップ教学の現場で活躍する教職員の活動に資するアカデミックな知見、情報等の提供を活動の柱に据える」に基づき、このほど第16回支部研究会を開催します。今回は、コロナ禍の下での実践型インターンシップを模索されている方々にご報告いただきます。まず、NPO法人G-netの皆様の地域をフィールドとした実践型インターンシップの模索についてお話しいただいた後、和歌山大学での実践型インターンシップのユニバーサル化を目指したお取組みを話していただきます。ぜひご参加ください。

<開催要領>

- 17:00 受付開始
- 17:30～17:35 挨拶、主旨説明／安孫子 勇一 JSI 関西支部長（近畿大学）
司会／ 岩井 貴美 JSI 理事・関西支部運営委員（近畿大学）
- 17:35～18:15 研究発表1 NPO法人G-net（発表30分、質疑応答10分）
「コロナ禍における地域をフィールドとした実践型インターンシップの模索
～ 地域と若者を繋ぐグラデーションある実践機会の設計 ～」
南田 修司 代表理事
- 18:15～18:30 休憩
- 18:30～19:10 研究発表2 和歌山大学（発表30分、質疑応答10分）
「実践型インターンシップのユニバーサル化の模索
～ 下準備としてのPBLの活用 ～」
木村 亮介 クロスカル教育機構 キャリアセンター講師
- 19:10～19:20 総括：安孫子 勇一 関西支部長（近畿大学）
- 19:20～20:00 交流会：司会／ 古田 克利 JSI 理事・関西支部運営委員（立命館大学）

※ 参加は無料ですが、資料などの準備がございますので、参加予定の方はできるだけ事前に、日本インターンシップ学会関西支部事務局宛に E-Mail にてご連絡いただければ幸いです。

<お問い合わせ先>

To abiko@kindai.ac.jp
JSI 関西支部長 安孫子勇一